



2022年9月12日(月)

愛知県公立大学法人 愛知県立大学

担当 学術情報部 研究支援・地域連携課
河田・三宅

電話 0561-76-8843

愛知県立大学 2022年度グローバル学術交流事業 グローバル社会の諸問題—気候危機・環境・人権

愛知県立大学では、グローバル人材育成を目指し、グローバル学術交流事業を実施しております。その取組のひとつである教養教育科目講義の一環として、国内外から著名な研究者をお招きし、学外にも開かれた講演会を開催しています。

現代のグローバル社会は混迷しており、人類共通の解決すべき問題が山積みです。ウクライナ危機のような突発的に始まった戦争、気候変動、エネルギー資源の枯渇をはじめとする環境問題、人口爆発、食糧危機、南北の貧富の格差、ジェンダー格差、紛争による難民、人権に関わる問題など。今回は解決すべき問題のうち、気候危機、環境、人権に焦点を当てて、3回シリーズで開催します。

スケジュールおよび各回のタイトル・講師は下記のとおりです。ぜひ多くの方々にお越しいただきたく、貴社でお取り上げくださいますようお願い申し上げます。

第1回 2022年10月19日(水) 13:00-14:30【オンライン】

タイトル:「気候危機のリスクと社会の大転換」

講師:江守正多氏(東京大学 未来ビジョン研究センター 教授)

第2回 2022年10月31日(月) 17:00-18:30【オンライン】

タイトル:「ガイア理論とホリスティック教育—ソイル・ソウル・ソサエティ」

講師:サティシュ・クマール氏(英国シューマツハカレッジ創業者・イギリスの思想家)

※同時通訳あり

第3回 2022年11月23日(水・祝) 13:00-14:30【オンライン】

タイトル:「世界から見た日本のヒューマンライツ」

講師:藤田早苗氏(英国エセックス大学ヒューマンライツ・センター フェロー)

【開催方法】オンライン (Zoom ウェビナー)

【参加費】無料

【申込方法】

愛知県立大学地域連携センターWeb 申込みシステム

(<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/koza/0011878.html>)

【問合せ先】

愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課

〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3

電話:0561-76-8843

E-mail:kenkyu@bur.aichi-pu.ac.jp



地域連携センター
Web サイト

グローバル社会の諸問題 — 気候危機・環境・人権 — **オンライン**

現代のグローバル社会は混迷しており、人類共通の解決すべき問題が山積みです。

ウクライナ危機のような突発的に始まった戦争、気候変動、エネルギー資源の枯渇をはじめとする環境問題、

人口爆発、食糧危機、南北の貧富の格差、ジェンダー格差、紛争による難民、人権に関わる問題など。

今回は解決すべき問題のうち、気候危機、環境、人権に焦点を当てて、3回シリーズのグローバル学術交流講演会を行います。

第1回 気候危機のリスクと社会の大転換

2022
10月19日 水 13:00
14:30

講演者 江守 正多

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授、国立環境研究所 地球システム領域 上級主席研究員。コンピュータシミュレーションによる地球温暖化の将来予測の研究を経て、気候変動問題の科学と社会について幅広く発言している。一般向けに、地球温暖化に関する解説書も執筆している。江守正多著、『地球温暖化の予測は「正しい」か？不確かな未来に科学が挑む』（化学同人）、水野敬也・長沼直樹著、江守正多監修、『最近、地球が暑くてクマってます。』（文響社）など。

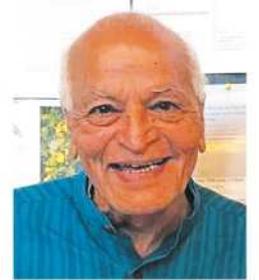


第2回 ガイア理論とホリスティック教育 —ソイル・ソウル・ソサエティ—

2022
10月31日 月 17:00
18:30

講演者 サティシュ・クマール

インド生まれ、ガンジーの弟子ビノーバ・バーヴェに師事する。若い頃、核兵器廃絶を訴え、核保有国を歩いて地球巡礼する。英国デヴォン州に、子供のためのスモール・スクールや、環境系大学院大学シューマッハー・カレッジを創設した思想家、エコロジスト、平和運動活動家。英国『リサージェンス』誌編集主幹を長く務める。学問の知識を詰め込むだけでなく、生きるための知識（料理、裁縫、加づくり、木工など）を学ぶためのオルタナティブな全人教育を実践する学校を提供してきた。その思想的根幹は、3H(head, heart, hand)を使って実践する教育。代表作に、『君あり、故に我あり』（講談社学術文庫）、「人類はどこへ行くのか—本気の転換のための三つのS(土・魂・社会)」(ぶねうま舎)など。



第3回 世界から見た日本のヒューマンライツ

2022
11月23日 水・祝 13:00
14:30

講演者 藤田 早苗

英国エセックス大学ヒューマンライツ・センター フェロー。名古屋大学大学院国際開発研究科修士。エセックス大学では国際人権法修士号、法学博士号を取得。約20年間、会議の参加などで国連人権機関に関与。秘密保護法案(2013年)や共謀罪法案(2017年)を英訳して国連に情報提供し、2016年の「表現の自由」に関する国連特別報告者(デビッド・ケイ氏)の日本公式調査訪問の実現に尽力して調査にも協力。日本の表現の自由や入管問題などの人権問題について国連人権専門家への情報提供を続ける。また定期的に日本で国際人権基準について講義講演も行い、特に若い世代への指導やサポートに力を注いでいる。



参加費無料
定員500名

講演会のご予約はサイトURLもしくは右記QRコードから
<https://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/koza/0011878.html>

